

要求実現へ国民運動を大きく広げ 安倍政権を終わらせ 新しい政治を



日本共産党の仁比聡平参院議員は、今月末に開会予定の臨時国会に向け、暮らしや営業、福祉・社会保障、労働問題などで、さまざまな個人・団体と懇談をすすめると共に、各地で開かれる集会などに参加し、「要求実現を求める国民運動を大きく広げ、安倍政権を終わらせて新しい政治をつくろう」と呼びかけています。

日本共産党 参議院議員・弁護士

仁比 ぞうへい

消費税10%への増税を中止させよう

福岡県民集会で仁比議員が訴え



参加者の声援に応える仁比氏ら

本気の野党共闘と共産党の躍進で政治を変えよう!

仁比聡平議員は10月6日、愛媛県の日本共産党今治市委員会と同後援会が開いた演説会に参加し、秋本けいこ県議予定候補らと訴えました。仁比議員は「前回

参院選で野党候補が大善戦した愛媛県から本気の野党共闘を進めると共に、日本共産党の躍進で、安倍政権を倒し、政治を変えよう」と呼びかけました。



動画
https://youtu.be/E...
https://youtu.be/E...

仁比議員は10月1日、福岡市内で開かれた「消費税大増税ストップ! 10・1県民集会」に参加し情勢報告。参加者320人とパレードし、10%への消費税増税中止を訴えました。

仁比氏は、「アベノミクス」と、税負担の逆進性を強める消費税増税のもと家計支出が減り、経済とくらしが破壊されてきたと指摘。大企業と富裕層に自分の負担を求め、賃金と

社会保障予算を増やす政治が必要だとし、「消費税に頼らない民主主義の経済をつくるため、皆さんと心ひとつに秋の国会に臨んでいく」と決意をのべました。



建設アスベスト被害 合同ヒアリングで 厚労省の姿勢批判

建設現場でアスベスト(石綿)を吸い込み健康被害を受けた元労働者や遺族が国に求めている補償基金制度の設立をめざし野党合同ヒアリングが10月3日、

国会内で開かれ、仁比議員が参加しました。仁比氏は「労災の認定までに既に大変な苦勞をしている被害者を、さらに裁判に10年も縛りつける。被害者に深刻な負担を強いている認識はあるのか」と批判しました。(写真)

西日本豪雨災害で政府交渉

広島県・岡山県の 地方議員団と共に



仁比議員は10月16日、広島、岡山両県の地方議員らと共に、西日本豪雨災害の被害者の暮らしと生業の再建を求めました。(写真)

豪雨災害での政府交渉は4度目。9月地方議会での論戦を踏まえ、リアフリーでない「みなし仮設」からの住み替え問題や真備町の小田川などの河川整備問題などで、政府の姿勢を質しました。

4度目

日本共産党・参議院議員

仁比ぞうへい国会報告

2018年10月号

発行：仁比聡平国会事務所
東京都千代田区永田町2-1-1
参院議員会館815号室
☎ 03-6550-0815 FAX 03-6551-0815
日本共産党の見解を紹介します。



仁比 聡平

【略歴】●1963年北九州市で新日鉄労働者の家に生まれる。小倉高校、京都大学法学部卒●弁護士(北九州第一法律事務所)、1999年から国政候補として活動。2004年参院選の比例区で初当選。13年参院選で議席奪還●議運理事、憲法、情報監視、予算、決算、国土交通、法務、災害委員などを歴任。現在は党中央委員、党参院国対副委員長●家族：妻/1女1男。